

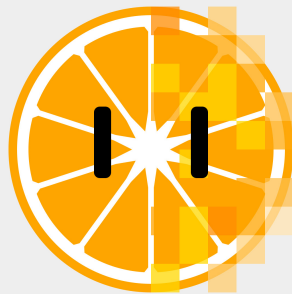
来る新 JIT エンジンについて 知った気になる

nsfisis (いまむら)

PHP カンファレンス小田原 2024

自己紹介

いまむら
nsfisis



@ デジタルサーカス株式会社

普通の PHP プログラム

PHP スクリプト

opcode

VM で実行

普通の PHP プログラム

PHP スクリプト

opcode

VM で実行

もっと速くしたい

機械語にして CPU で動かす

JIT コンパイルとは

- Just In Time: ちょうど間に合って
- 実行時に機械語へコンパイルする
- PHP 8.0 で導入
- 他言語での事例
 - LuaJIT
 - V8 TurboFan、Sparkplug、Maglev
 - CRuby MJIT、YJIT、RJIT
 - HotSpotVM
 - GraalVM
 - など

普通の PHP プログラム

PHP スクリプト

opcode

VM で実行

PHP + JIT コンパイル

PHP スクリプト

opcode

VM で実行

機械語

CPU で実行

JIT コンパイルの難点

- コンパイルに時間を割けない
 - コンパイルに 1 分かかるので実行は待ってというわけにはいかない
 - コンパイルすればするほど速くなるわけではない
- すべての情報が事前に確定しない
 - 動的言語。変数が未定義かも、型が想定と違うかも
 - `$a + $b` が常に `int` と `int` の足し算とは限らない

Tracing JIT

コンパイルする前に実際に実行してみて、何度も繰り返し実行される部分・何度も通る分岐などを特定し、そこだけピンポイントでコンパイルする

INI で `opcache.jit=tracing` にするとこのモードになる (デフォルトの挙動)

Tracing JIT

- コンパイルに時間を割けない
 - 繰り返し実行される箇所だけコンパイルする
 - これまで何度も実行されたのだから、これからも何度も実行されるはず
 - 関数 `f()` が 1000 回、関数 `g()` が 1 回実行されたなら、`f()` だけコンパイルする
- すべての情報が事前に確定しない
 - 実際の実行パターンを元に、そのケースに最適化させた機械語を生成する
 - `$a + $b` が `int` と `int` だったときに限定した機械語を生成し、想定と違っていれば従来の opcode を VM で動かす
 - `int` と `int` の組み合わせで 1000 回、`null` と `null` の組み合わせで 1 回実行されたなら、`int` と `int` に合わせてコンパイルする

PHP 8.4 での変更

PHP 8.4 では、JIT コンパイルの仕組みに大きな変更が入る

PHP 8.4 での変更

PHP 8.4 では、JIT コンパイルの仕組みに大きな変更が入る
IR (Intermediate Representation、中間表現) の導入

PHP 8.3 まで

PHP スクリプト

opcode

VM で実行

機械語

CPU で実行

PHP 8.4 での変更

PHP スクリプト

opcode

VM で実行

IR (中間表現)

機械語

CPU で実行

IR 導入のモチベーション

- opcode から直接機械語に変換では最適化しづらい
 - opcode の表現に制約を受ける
 - 抽象度が足りない
 - ソースコードをパースせずに実行するようなもの
- CPU アーキテクチャごとに別々の実装を抱える
 - 2 アーキテクチャで計 2.7 万行
- PHP と密結合
 - JIT と PHP 両方の知識が必要
 - 誰もメンテナンスできない

IR の特徴

- より強力な最適化
 - 最適化しやすい表現に
 - SSA + CFG から Sea-of-Nodes へ
- PHP に依存しない

実際どうなった？

- 性能
 - 生成された機械語の速度 : 0-5 % 向上
 - Tracing JIT のコンパイルにかかる時間 : ほぼ同等
- メンテナンス性
 - ext/opcache/jit の変更量
 - 5.9 万行追加、4.9 万行削除
 - アーキテクチャごとのコード生成部
 - x86: 1.1 万行追加、1.6 万行削除
 - arm64: 0.65 万行追加、1.1 万行削除

知った気になるまとめ

8.4 で変わる JIT

8.4 で変わる JIT

opcode から直接機械語を生成するのではなく、
中間表現 (IR) を挟むようになった

參考資料 1

- [PHP RFC: JIT](#)
- [PHP RFC: A new JIT implementation based on IR Framework](#)
- [GitHub php/php-src: JIT for PHP based on DynAsm](#)
- [GitHub php/php-src: Added JIT compiler for x86 and x86_64](#)
- [GitHub dstogov/ir](#)
- [Slides by the author of PHP JIT and its IR](#)
- [Nikic blog: PHP-7-Virtual-machine](#)
- [Nikic blog: How-opcache-works](#)
- [Nikic blog: The-opcache-optimizer](#)
- [PHP Internals: Implementing a Range Operator into PHP](#)

參考資料 2

- [Fedor Indutny's Blog: Sea of Nodes](#)
- [GitHub SeaOfNodes/Simple](#)
- [LuaJIT DynAsm](#)
- [The Unofficial DynASM Documentation](#)